



株式会社ティビィシィ・スキヤット

---

JASDAQ 3974

2016年10月期決算説明会・会社説明会

2017年1月11日





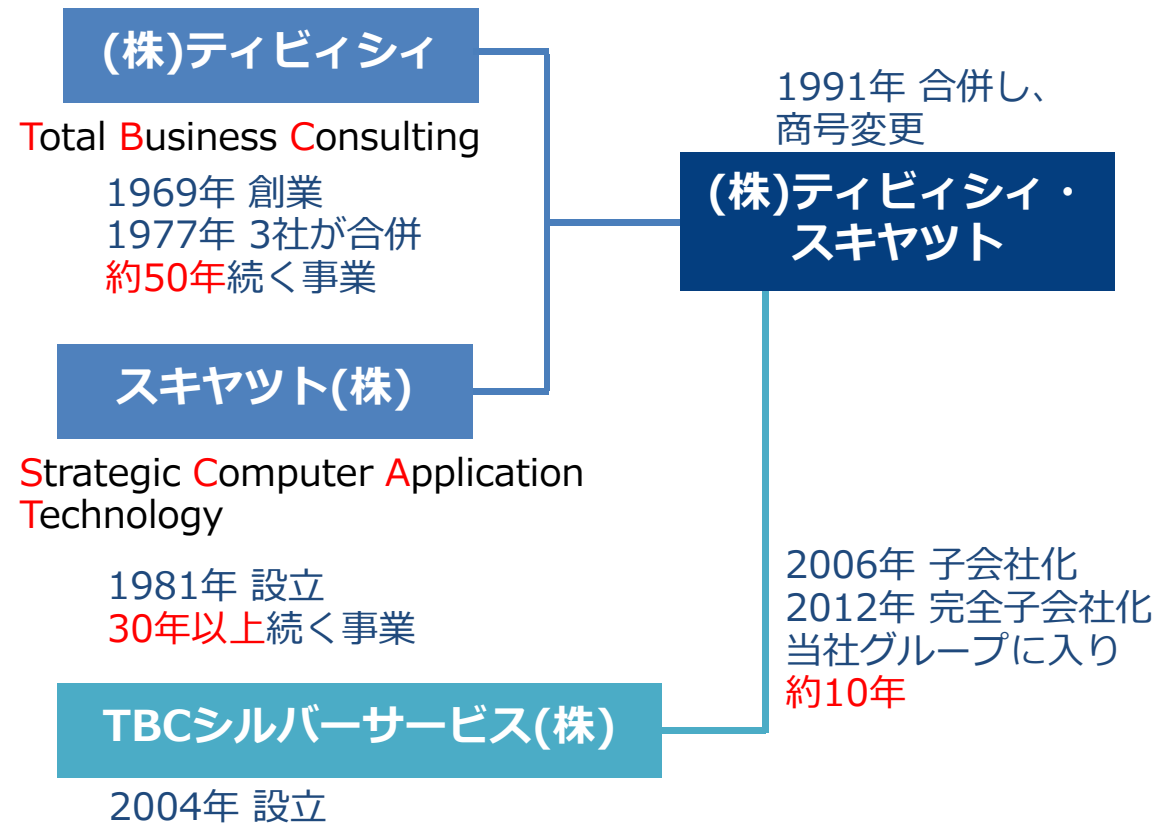
1. 会社概要
2. 2016年10月期決算概要
3. 美容サロン向けICT事業の概要
4. 成長戦略
5. 2017年10月期見通し

## 当社の使命

中小事業者への経営支援を通じた社会貢献

## 3つの事業

- 中小企業向け  
ビジネスサービス事業  
栃木県を中心とした中小企業向けに会計サービス他の経営支援事業を展開
- 美容サロン向け  
ICT事業  
美容業界に特化したICTサービスを全国展開
- 介護サービス事業  
栃木県、群馬県、長野県の3カ所で介護付き有料老人ホームを運営





1. 会社概要
2. 2016年10月期決算概要
3. 美容サロン向けICT事業の概要
4. 成長戦略
5. 2017年10月期見通し



### 2016年10月期決算ポイント

断舎利によるリストラクチャリングで、  
次の成長ステージへ

- 中小企業向けビジネスサービス事業において、数年かけて不採算事業を整理、当期で終了。
- 中小企業向けビジネスサービスの減収、赤字を補って、美容サロン向け I C T 事業が順調に伸長。



## 2. 決算概要：PL

### 2016年10月期（49期） 損益計算書サマリー

(百万円)	2015年 10月期 通 期	2016年 10月期 通 期	前期差額 (増減率)
売 上 高	2,925	2,866	△58 (△2.0%)
営 業 利 益 ( 営 業 利 益 率 )	216 (7.4%)	217 (7.6%)	1 (+0.6%)
経 常 利 益 ( 経 常 利 益 率 )	214 (7.3%)	239 (8.4%)	25 (+11.9%)
当 期 純 利 益 ( 当 期 利 益 率 )	111 (3.8%)	143 (5.0%)	32 (+28.9%)

## 2. 決算概要：セグメント別業績推移

### セグメント別業績推移

#### 2016年10月期の減収増益要因

##### <売上高>

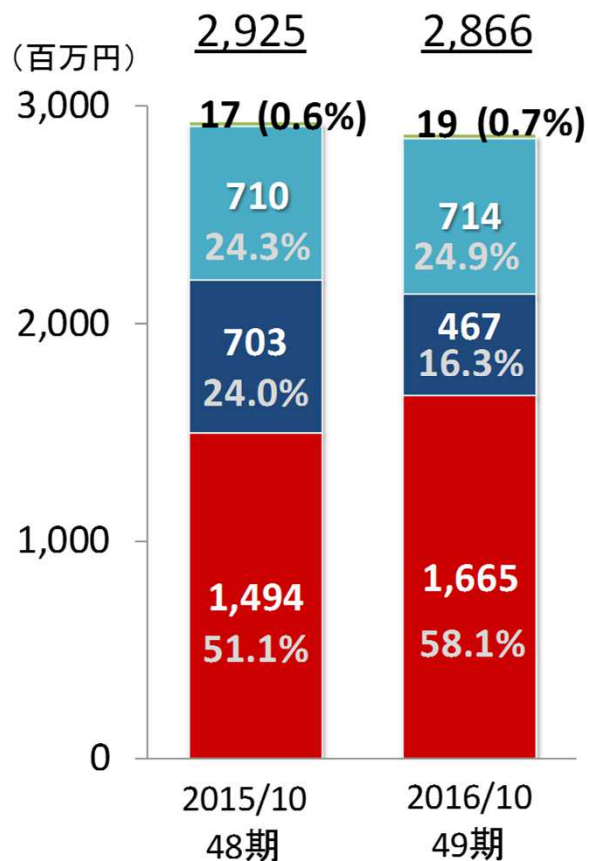
・中小企業向けビジネスサービス事業における、製造業向け一般労働者派遣事業の撤退完了。

##### <営業利益>

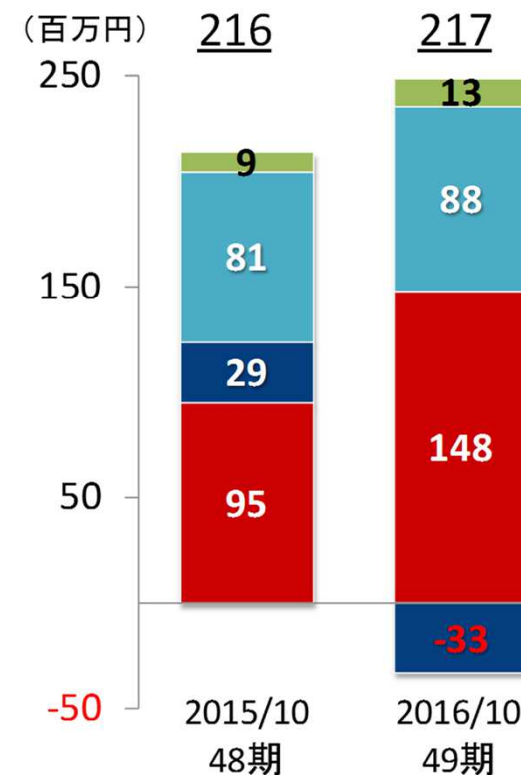
・美容サロン向けICT事業は順調に利益増加。  
 ・中小企業向けビジネスサービスは撤退の影響。

- その他
- 介護サービス
- 中小企業向けビジネスサービス
- 美容サロン向けICT

#### 連結売上高・売上高構成比率



#### 連結営業利益





## 2. 決算概要：B S

### 2016年10月期 貸借対照表

項目	2015年 10月期	2016年 10月期	前期差	前期差要因
流動資産	1,283	1,408	125	営業活動に伴う現預金の増加
固定資産	1,679	1,613	-65	有形固定資産、及び投資その他資産 (保険積立金)の減少
資産合計	2,962	3,022	59	
流動負債	462	454	-7	未払法人税の増加 未払費用の減少
固定負債	981	918	-62	長期借入金の減少
負債合計	1,443	1,373	-70	
純資産計	1,519	1,649	130	利益剰余金の増加
負債純資産 合計	2,962	3,022	59	





## 2. 決算概要：CF

### 2016年10月期 キャッシュ・フロー計算書

項目	2015年 10月期	2016年 10月期	前期差	前期差要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	112	328	215	棚卸資産及び法人税等支払額の減少
投資活動によるキャッシュ・フロー	21	-87	-109	2015年10月期は定期預金の払い戻し
財務活動によるキャッシュ・フロー	-89	-89	0	連結子会社の借入返済
現金及び預金同等物の増減額	44	150	106	
現金及び預金同等物の期首残高	906	950	44	
現金及び預金同等物の期末残高	950	1,101	150	

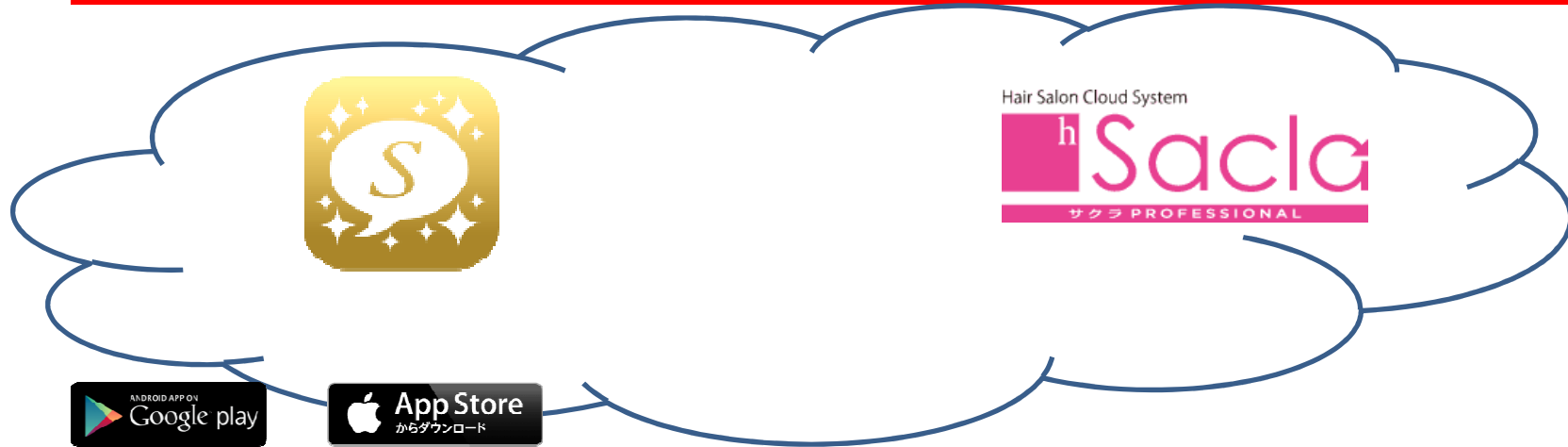


1. 会社概要
2. 2016年10月期決算概要
3. 美容サロン向けICT事業の概要
4. 成長戦略
5. 2017年10月期見通し



### 3. 美容サロン向け I C T 事業

## Sacla & サロンアプリ

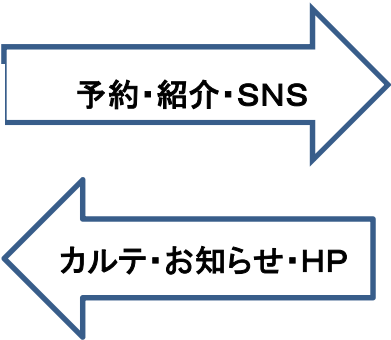


オリジナルアプリが持てる！申請まで一括請負！

クラウドなのにカスタマイズ可能！



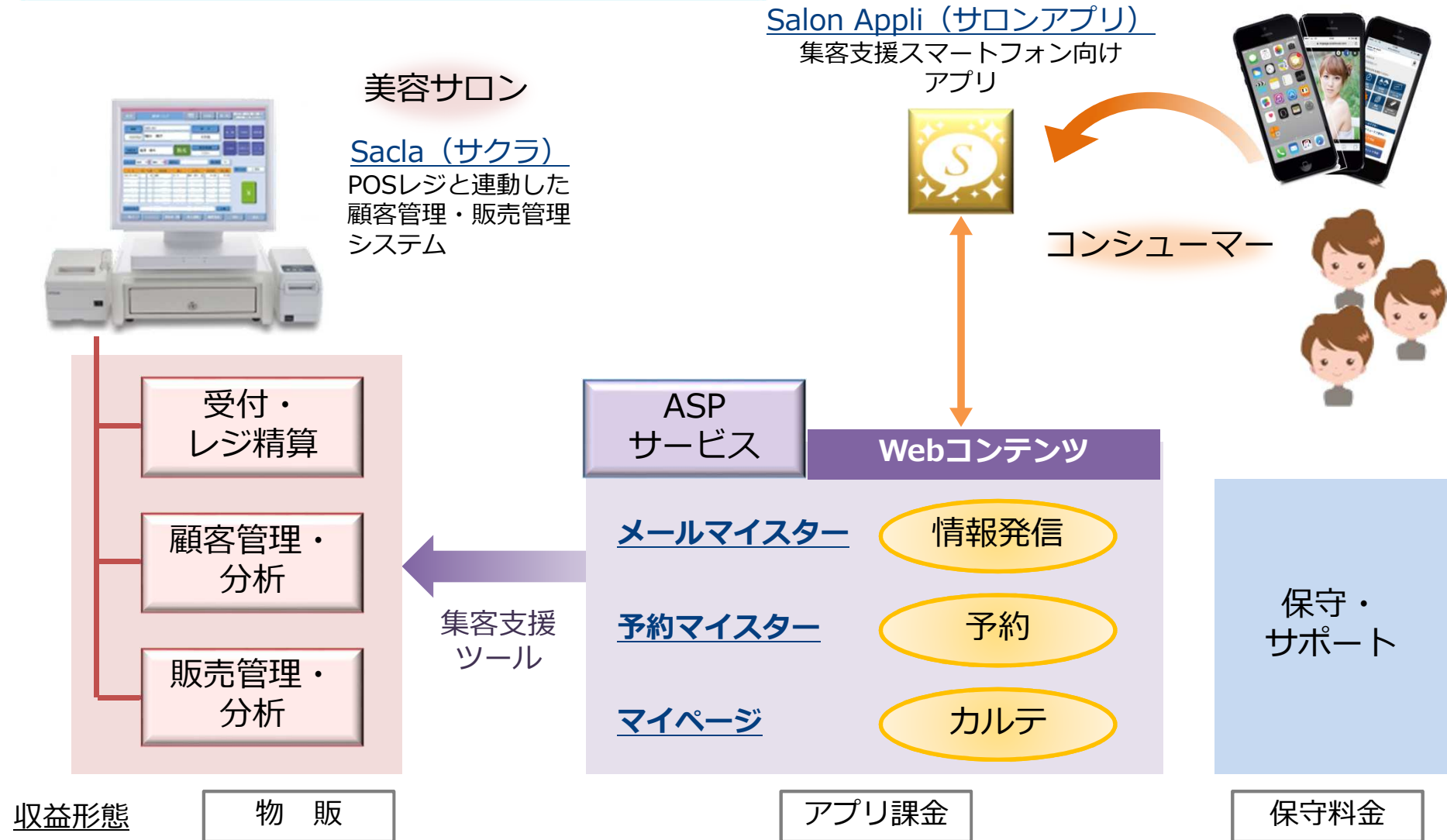
お客様



美容室様

### 3. 美容サロン向けICT事業

#### (ご参考) 美容サロン向けソリューション

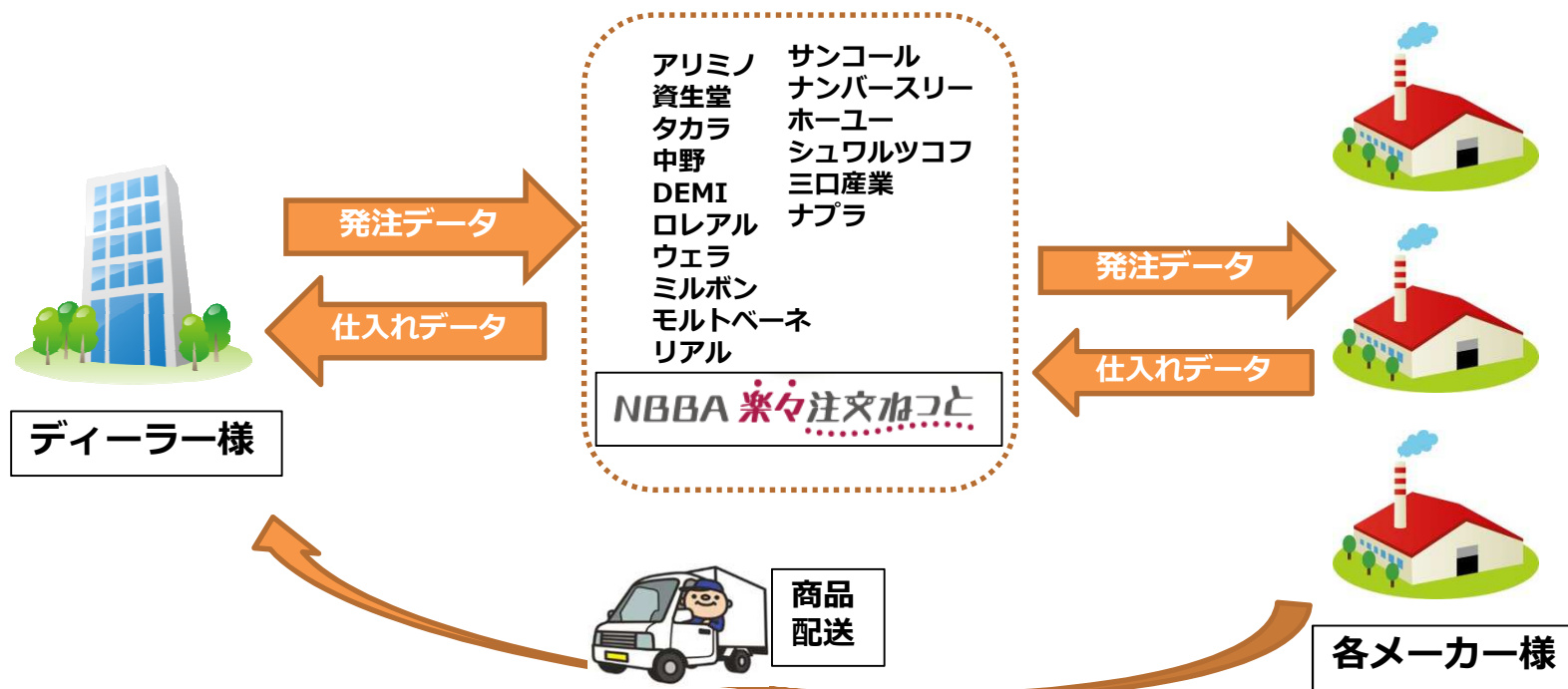


## 販売店様向け販売管理システムi-SCAP EX



### 楽注ねっとの連動

- ・メーカーへの発注データを楽注ねったと連動
- ・仕入れデータも楽注ねっから自動取込みで在庫処理も完了



### (ご参考) 美容ディーラー向けシステム

顧客管理・販売管理システム『i-SCAP EX』

### 美容サロン向けとディーラー向けシステム両方を提供できるのは当社のみ

- 大手美容ディーラー各社がユーザー
  - 全国美容ディーラー数1,600社のうち、システム導入の対象は約800社
  - 当社ユーザーは現在約210社でトップシェア
- 美容ディーラーによる美容サロン紹介
  - ディーラーと紹介契約を締結し、「Sacla」を拡販
- 美容業界大手メーカーの物流システムと連携
  - メーカーの物流ネットシステムと往復連動が可能
  - 多彩な在庫管理に対応



1. 会社概要
2. 2016年10月期決算概要
3. 美容サロン向けICT事業の概要
4. 成長戦略
5. 2017年10月期見通し



## 成長イメージ





### 3. 美容サロン向けICT事業

#### 市場動向

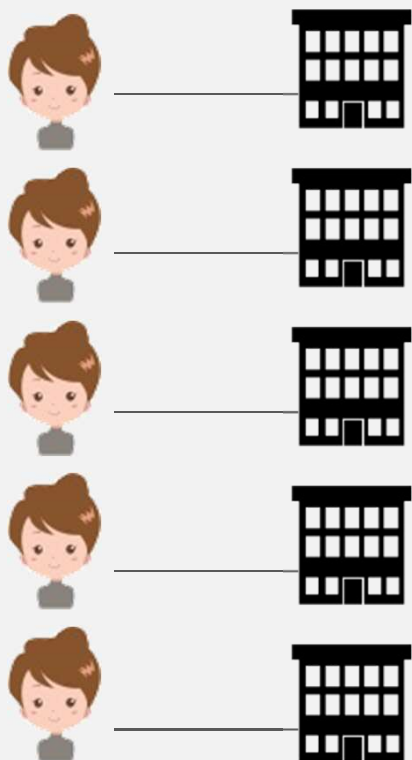
以前

スマホの普及

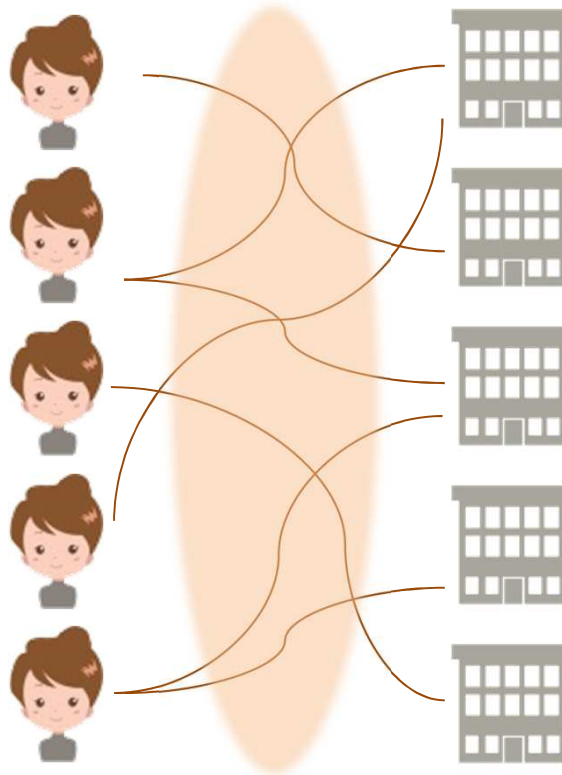
大手美容ポータルサイトの  
登場  
顧客流動化

会員カード代わりに  
アプリ利用

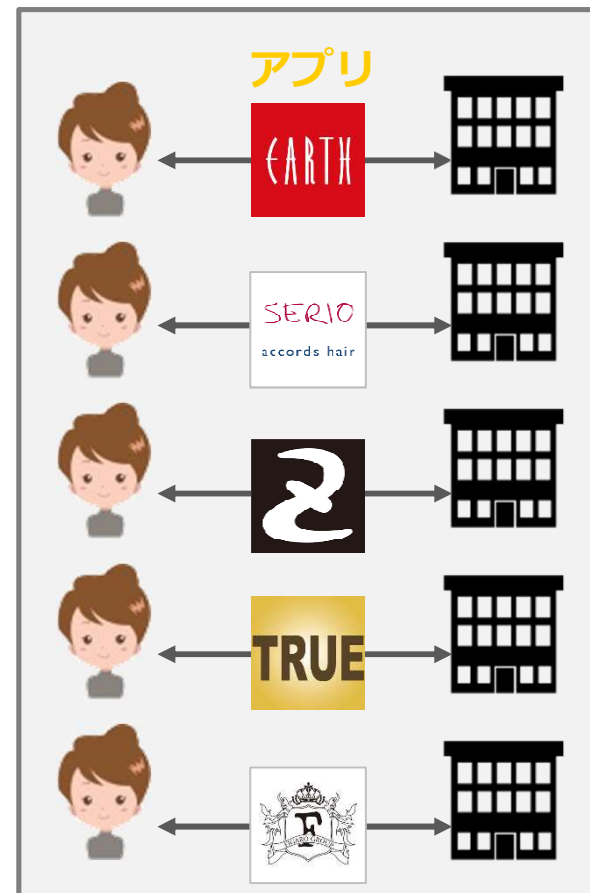
コンシューマー 美容サロン



固定客が8割以上



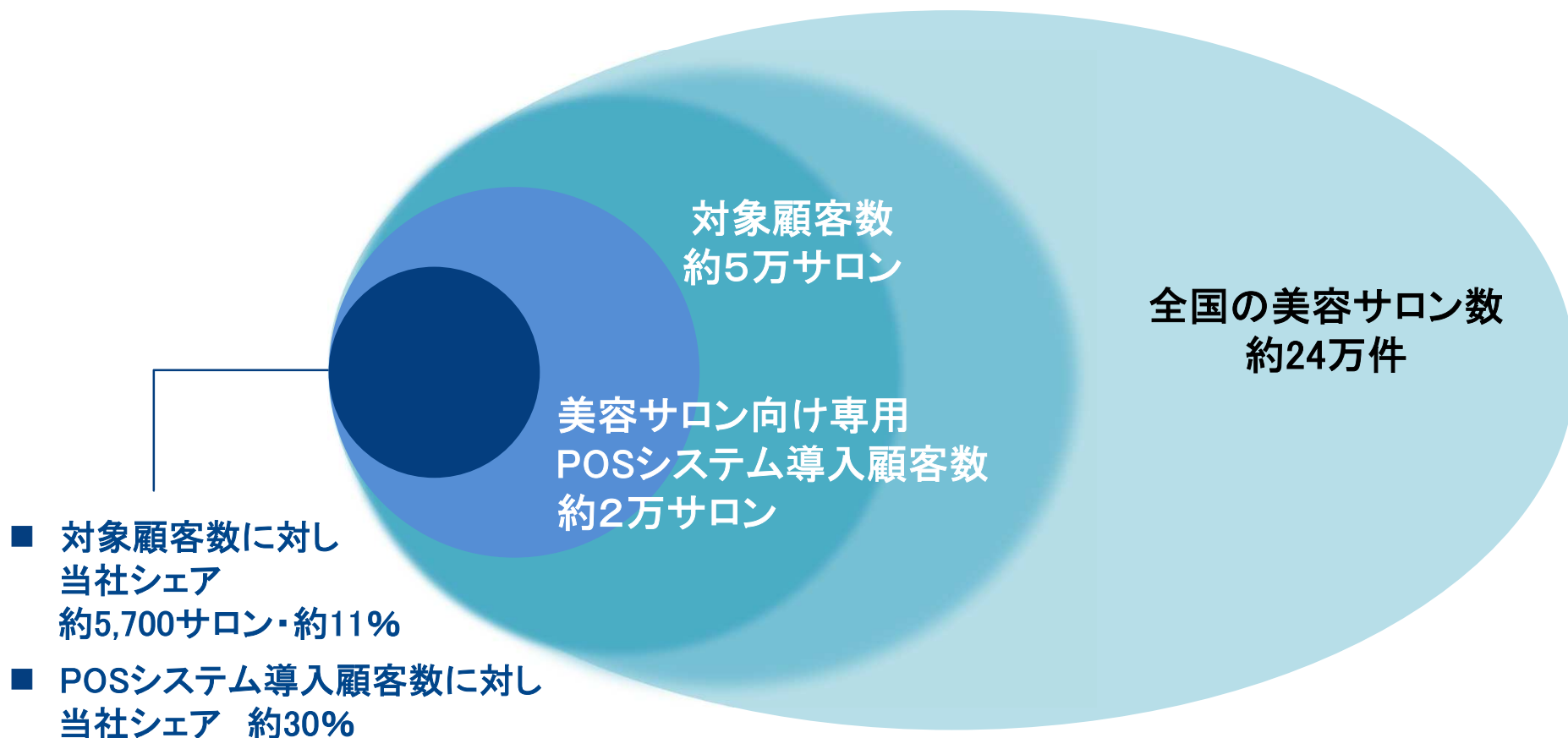
新規顧客獲得には有効  
一方で固定客流出



顧客との双方向  
コミュニケーションで囲い込み

### 市場拡大の可能性

### ■ 美容サロン向けパッケージソフトシステムの市場



注1. 全国的美容室サロンは、厚生労働省「衛生行政報告例」より抜粋

注2. 対象顧客数(22%)は、厚生労働省「生活衛生関係営業実態調査報告書」より全事業所数に占める法人(株式会社、有限会社)割合のうち平成22年度(施設総数673件中、法人経営151社:22.4%)を参考に算出

注3. 当社シェア約5,700サロンは、2016年10月末現在

注4. 美容サロン向け専用POSシステム導入顧客数は、業界動向より当社推計

### 事業戦略

#### チャネル戦略

- 新たな拠点の設置（予定）：信越・東海・四国
- 紹介パートナーの増強：美容ディーラ、ユーザ

#### 商品戦略

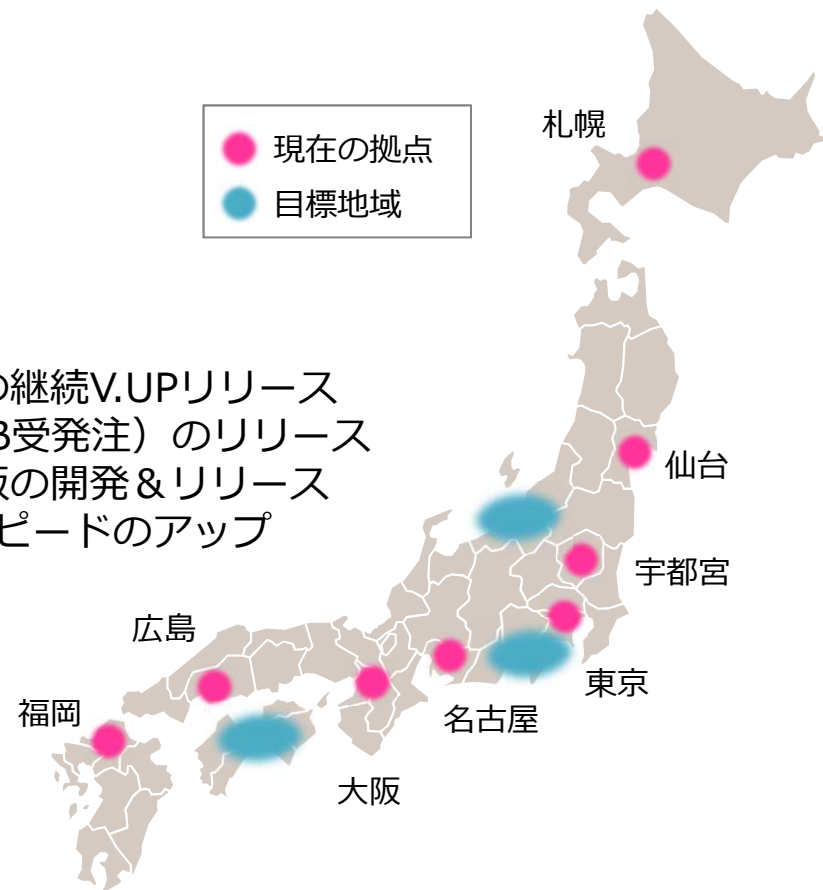
- スマホ対応クラウドシステム（サロンアプリ）の継続V.UPリリース
- 美容D⇔サロン間のネットワークシステム（WEB受発注）のリリース
- クラウド型データバックアップサービスの普及版の開発&リリース
- SE、PG人材の新規採用、外部研修による開発スピードのアップ

#### 広告宣伝

- WEBクラウドマーケティングの活用  
バナー、リスティング、アフィリエイト,etc

#### アライアンス

- WEBネットワークソフト企業とのアライアンス強化
- ICT技術者紹介・派遣会社とのアライアンスによるシステム開発部門の増強



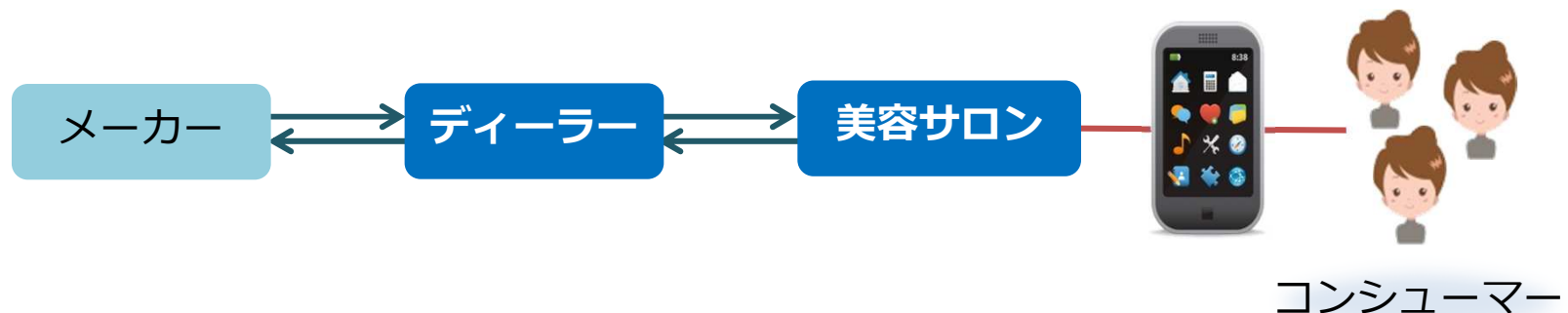
### 新たな事業戦略

#### ■ 「Sacla」と「Salon Appli」の異業種展開

- カスタマイズ可能な顧客管理・販売管理システムを異業種に横展開
- 当社独自のアプリ作成機能も連動させたビジネスモデルの提案

#### ■ 「Salon Appli」活用によるBtoBtoCビジネスの展開

- Salon Apple活用による、ディーラーから美容サロン経由のEコマース(美容商品販売)
- ディーラーは当社システムを導入するサロンを抱えることにより、消費者への直接販売が可能に





1. 会社概要
2. 2016年10月期決算概要
3. 美容サロン向けICT事業の概要
4. 成長戦略
5. 2017年10月期見通し



## 5. 2017年10月期見通し

### 2017年10月期 連結業績予想

(百万円)	2016年 10月期 通 期	2017年 10月期 通 期	前期差額 (増減率)	2017年 10月期 第2四半期
売 上 高	2,866	2,852	△13 (△0.5%)	1,406
営 業 利 益 ( 営 業 利 益 率 )	217 (7.6%)	245 (8.6%)	27 (+12.7%)	110 (7.9%)
経 常 利 益 ( 経 常 利 益 率 )	239 (8.4%)	227 (8.0%)	12 (△5.2%)	93 (6.7%)
当 期 純 利 益 ( 当 期 利 益 率 )	143 (5.0%)	145 (5.1%)	2 (+1.4%)	61 (4.4%)



# 5. 2017年10月期見通し

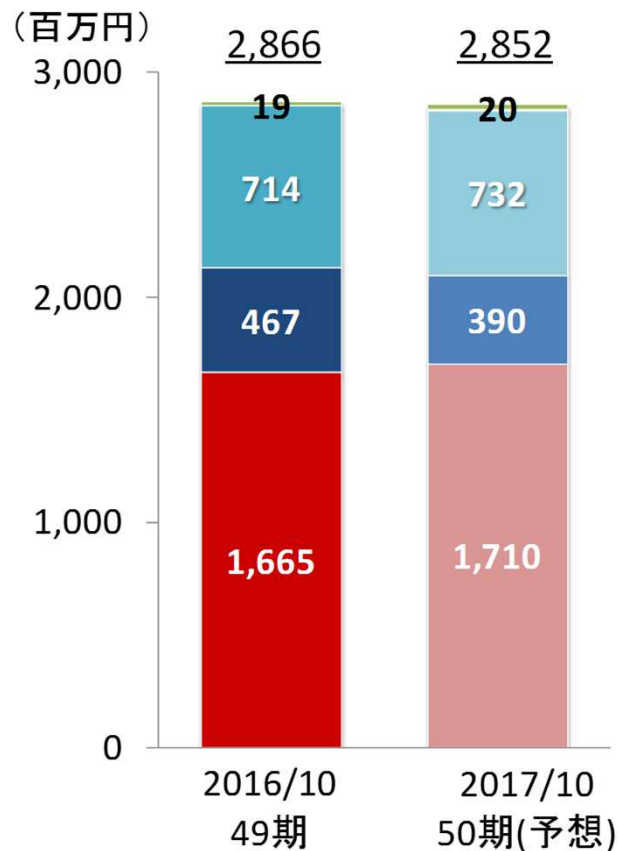
## 2017年10月期（50期） セグメント別業績予想

### 2017年10月期の見通し

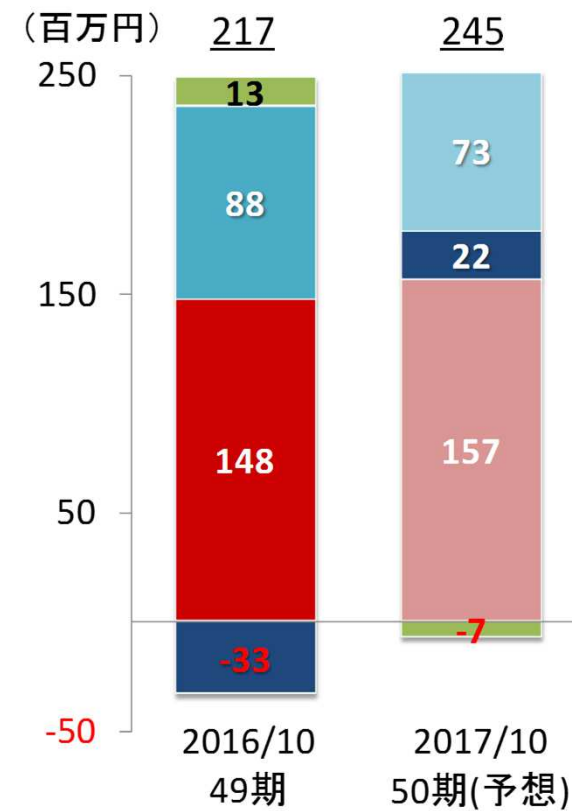
- ・中小企業向けビジネスサービスは、不採算事業からの撤退が終了し、売上高は減るものの増益基調。
- ・美容サロン向けICT事業は売上高・営業利益とも順調に増加予定。
- ・その他事業の赤字は、上場費用発生のため

- その他
- 介護サービス
- 中小企業向けビジネスサービス
- 美容サロン向けICT

### 連結売上高



### 連結営業利益





### 配当政策

- 経営成績及び財政状態を勘案したうえで、**配当性向20%以上の利益還元**を目指します
- 2016年10月期は、一株あたり**15円配当予定**





## 株式会社ティビィシィ・スキヤット

- この資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本資料において提供される情報は、「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらはリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。